

第9回 災害復旧技術講習会

(2026年6月10日)

背景 及び 目的

近年、全国各地において激甚な自然災害が頻発しており、被災市町村における災害復旧事業については、災害査定などの普段体験しない迅速な対応と膨大な実務が求められます。

このため、減少し慢性的に不足している土木関係職員に対して、多大な労力や負担が強いられ、災害対応の困難さが浮き彫りとなっています。

こうした状況の中、当協会では、平成29年九州北部豪雨災害により被災した福岡県の朝倉市や東峰村に対して、災害復旧技術専門家と連携を取りながら、災害復旧の支援活動を行って参りました。

これらを踏まえ、当講習会では、九州内における市町村職員や災害復旧事業に携わる技術者の方々を対象に、災害対応能力の向上に資することを目的として、令和4年度より、年度内2回、災害復旧事業を基礎から学ぶ機会を設けています。

講習内容

- ①災害復旧事業制度について
- ②近年を中心とした改正点について
- ③災害復旧事業の留意点について
- ④TEC-FORCEの活動について
- ⑤被災市町村への支援事例について

災害復旧技術専門家

災害復旧技術専門家

国土交通省 水管理・国土保全局

国土交通省 九州地方整備局

(一社)九州地域づくり協会

開催日時 及び 開催会場

日時： 令和8年6月10日(水) 10:00～17:00 (会場受付 9:30～、Web接続 9:45～)



※専用駐車場はございません。近隣駐車場をご利用下さい。

受講対象、定員、参加費、申込方法

・受講対象：九州内の市町村職員 及び 災害復旧事業に携わる方々

・定員：会場100名、Web200名（Zoomウェビナー配信）

※受付は先着順とし、**事前申込みが必要**となります。

（原則、当日受付や受講方法の変更は出来ません。）

参加費無料

・申込方法：（一社）九州地域づくり協会のホームページ（<https://www.gscpuar.or.jp>）の**お知らせ**より、**第9回災害復旧技術講習会（2026年6月10日）の開催について**をクリックいただき、事前申込み手続きを行って下さい。

・CPD：土木学会CPD認定プログラム（**CPD 5.9**）

※当日、会場受講された方のみが対象です。

講演終了後に会場受付で受講証明書を配布いたします。

申込期間

令和8年5月11日（月）13時 ～ 6月2日（火）12時まで

カリキュラム

時間	講義題名	講師名
10:00 10:05(5分)	主催者挨拶	(一社)九州地域づくり協会 理事長 田中 慎一郎
10:05 ～12:00(115分)	災害復旧事業制度について	災害復旧技術専門家 後藤 信孝氏（予定）
12:00 ～13:00(60分)	昼食	
13:00 ～14:00(60分)	近年を中心とした改正点について	災害復旧技術専門家 後藤 信孝氏（予定）
14:00 ～15:30(90分)	災害復旧事業の留意点について	国土交通省 水管理・国土保全局 防災課 災害査定官 水戸 健一氏
15:30 ～15:40(10分)	休憩	
15:40 ～16:30(50分)	TEC-FORCEの活動について	国土交通省 九州地方整備局 災害対策マネジメント室 室長 阿久根 祐之氏
16:30 ～17:00(30分)	被災市町村への支援事例について	(一社)九州地域づくり協会 技術部長 久留 省二
17:00	閉講	

後 援

国土交通省 九州地方整備局、公益社団法人 全国防災協会

問 合 せ 先

一般社団法人 九州地域づくり協会

福岡市博多区博多駅東2丁目10番35号 博多プライムイースト4F

TEL 092-476-5680

防災室 秀徳(シュウトク)・担当 松井